



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月13日

上場会社名 日本伸銅株式会社
 コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 窪田 誠
 (氏名) 木本 道隆
 TEL 072-229-0346

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,159	17.3	846	7.1	863	13.8	586	13.7
2019年3月期第3四半期	15,903	15.7	911	4.8	1,001	57.3	679	44.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	248.42	
2019年3月期第3四半期	287.98	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	11,102	7,856	70.8	3,328.72
2019年3月期	12,490	7,297	58.4	3,091.88

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 7,856百万円 2019年3月期 7,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		5.00		5.00	10.00
2020年3月期		5.00			
2020年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	16.3	1,060	15.0	1,060	15.5	760	12.2	322.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,370,000 株	2019年3月期	2,370,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	9,932 株	2019年3月期	9,811 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,360,139 株	2019年3月期3Q	2,360,246 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦などにより、中国の景気が減速しました。わが国経済は、2019年10月に消費税率が10%に引き上げられました。また、輸出と生産は、弱含みで推移しました。労働力市場は、逼迫したままで実質的な完全雇用の状態にありました。当社の主要原材料である銅の建値は、2019年10月以降やや上昇しました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、販売数量が18,249トン（前年同期比6.8%減少）となり、銅相場が前年同期と比較して下落したため、売上高は131億59百万円（同17.3%減少）となりました。収益面につきましては、営業利益は8億46百万円（同7.1%減少）、経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ利益1億43百万円（前年同期は38百万円）を計上し、また、デリバティブ評価損1億34百万円（前年同期はデリバティブ評価益48百万円）を計上したため、8億63百万円（前年同期比13.8%減少）となり、四半期純利益は5億86百万円（同13.7%減少）となりました。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の経営成績を示すと、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社の主力製品である伸銅品は、販売数量17,697トン（前年同期比6.5%減少）、売上高は111億93百万円（同13.3%減少）となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品においては、売上高は6億97百万円（前年同期比5.3%減少）となりました。

(その他の金属材料)

その他の金属材料は、伸銅品原材料の転売が主で、売上高は12億69百万円（前年同期比43.7%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は80億84百万円となり、前事業年度末と比べ13億79百万円減少しました。これは主に電子記録債権が9億31百万円、受取手形及び売掛金が3億39百万円減少したことによるものであります。固定資産は30億17百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円減少しました。

この結果、資産合計は111億2百万円となり、前事業年度末に比べ13億87百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は28億21百万円となり、前事業年度末と比べ19億48百万円減少しました。これは主に短期借入金が19億10百万円、未払法人税等が98百万円減少したことによるものであります。固定負債は4億24百万円となり、前事業年度末に比べ1百万円増加しました。

この結果、負債合計は32億46百万円となり、前事業年度末と比べ19億46百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は78億56百万円となり、前事業年度末に比べ5億58百万円増加しました。これは主に四半期純利益5億86百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.8%（前事業年度末は58.4%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	219	247
受取手形及び売掛金	3,924	3,585
電子記録債権	2,850	1,918
商品及び製品	663	702
仕掛品	1,069	896
原材料及び貯蔵品	717	717
その他	19	17
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,464	8,084
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他（純額）	485	483
有形固定資産合計	2,564	2,562
無形固定資産		
投資その他の資産	9	8
その他	452	447
投資その他の資産合計	452	447
固定資産合計	3,025	3,017
資産合計	12,490	11,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,268	1,269
短期借入金	2,950	1,040
未払法人税等	195	97
賞与引当金	85	37
その他	270	378
流動負債合計	4,769	2,821
固定負債		
退職給付引当金	28	30
その他	394	394
固定負債合計	423	424
負債合計	5,192	3,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	5,367	5,929
自己株式	△17	△17
株主資本合計	7,235	7,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62	58
評価・換算差額等合計	62	58
純資産合計	7,297	7,856
負債純資産合計	12,490	11,102

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
売上高	15,903	13,159
売上原価	14,472	11,776
売上総利益	1,431	1,382
販売費及び一般管理費	519	536
営業利益	911	846
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	8
デリバティブ利益	38	143
デリバティブ評価益	48	—
その他	1	4
営業外収益合計	97	156
営業外費用		
支払利息	2	1
売上割引	3	2
デリバティブ評価損	—	134
その他	0	0
営業外費用合計	6	139
経常利益	1,001	863
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	1,002	863
法人税等	322	277
四半期純利益	679	586

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。